国労でともに歩もう

NRU
国労東海
国鉄労働組合
東海エリア本部
東京都港区新橋5-15-5
交通ビル４階
発行責任者　長岡正之
編集責任者　渡邊和久

JR東海及び関連企業に入社した新入社員の皆さんに、国労東海本部の長岡正之執行委員長から入社を祝ってのメッセージを掲載します（左欄参照）。また東海本部は、JR東海の新入社員の研修に合わせ、三島駅で国労加入を呼びかける宣伝行動を行いました（写真下）。

国労加入を呼びかける宣伝行動に取り組む

4月2日のJR東海入社式に先がけ、3月31日に新規採用者研修のため三島総合研修センターへ入所する、2018年度採用の新入社員に対し、国労加入を呼びかける宣伝行動を三島駅北口で行いました。

「入社おめでとう」の横断幕と、「一緒に作ろう『明るい職場』」、「労働組合加入は自由です、自分の意思で決めよう！」や「悩みはみんなで解決！困りごとは『国労』に相談！」のボードを掲げ研修センターに向かう新入社員に対し「入社おめでとう」「研修頑張って」と声をかけました。また、今回作成し直した「国労に入ろう」の冊子（写真上）、「働くもののルールブック」、メモ帳などを一つにしたグッズを手渡すと新入社員たちは、「ありがとうございます」と緊張した面持ちで研修センターへ向かって行きました。

なお、この日の宣伝行動には、静岡地本東部支部の組合員を中心に、名古屋地本や国労本部青年部長を含め19人で行い、グッズは約150部配布しました。

新入社員に配布した国労加入を呼びかけるパンフレット

入社おめでとう

長岡執行委員長

JR東海及び関連会社に入社された新入社員の皆さん、ご入社おめでとうございます。社会人としての第一歩をスタートされたことを、国労東海本部を代表し心よりお祝い申し上げます。

私たち国鉄労働組合は、産業別全国単一組織として、JR東海をはじめ全国のJR各社で働く仲間や関連企業で働く仲間で組織された労働組合です。戦後間もなく結成され72年が経過しますが結成以来一貫して、労働者の生活と権利を守る闘い、また、日本の平和と民主主義を守る闘いを展開してきました。

日本の大動脈を支えているJR東海の最大の使命は、安全・安定輸送の確立です。東海道新幹線やそれに接続する在来線は、公共交通機関として、多くのお客様を目的地まで安心して利用していただく事が最も大切です。今後、皆さんも現場配属されますが、安全最優先の意識を常に高く持ち業務についていただきたいと思います。

私たち国労は、直接現場で働く労働者として、常日頃から安全に関する問題意識を高め、全職場で年間を通して仕事・安全総点検運動を展開しています。また、鉄道を利用されるお客様に安心・快適を提供するのはもちろん、労働者が、働きがいのある職場にするため、労働条件・職場環境の改善に真摯に向き合い、安心して働けるよう運動を展開しています。

新入社員の皆さんは今後、社会人として成長していく段階において、仕事面やプライベートで多くの問題や悩みと向き合うことがあると思いますが、その時はぜひ、気軽に国労組合員に相談してください。ホームページも開設していますので一度アクセスしてみてください。

国労は、常に仲間を大切にしてきた労働組合です。皆さんのどんな悩みにも、真剣・親切・丁寧に対応しますので、声をかけてみて下さい。会社の中にはいくつかの労働組合がありますが、国労は常に労働者の立場に立って、数多くの困難を乗り切って来た歴史ある労働組合です。

ぜひ私たちとともに、JR東海と関連企業の発展のため、なんでも物が言え、風通しの良い職場を築いていきましょう。

家族の幸せを災害から守る
交運共済ニュース
火災共済 ＋ オプション保障
火災共済の保障力を、
さらにアップさせる新制度。
近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、
日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、
賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障＋修理費用」。
火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。
B1424401E2144-20150209

類焼損害保障

個人賠償保障

借家人賠償保障＋修理費用

※借家にお住まいの方のみ

オプション保障（類焼損害費用保険、個人賠償責任保険、借家人賠償責任保険＋修理費用）は、共栄火災海上保険㈱を引受保険会社とする保険契約であり、共済ではありません。詳しい内容は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご確認ください。
みんなで暮らしをガード
交運共済（JR職域生協）
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

18春闘　ベア配分決まる

等級による格差が生じる 専任社員へのベア配分実施

国労の要求

国労東海本部は、今春闘での１３００円のベアに対して、①ベア分は全て基本給に配分すること、②下位等級と上位等級の格差を少なくすること、を基本に９００円を全等級に一律配分するとともに、４００円を各等級比率により配分することを基本とした交渉を行いました。

要求は、「９００円を全等級基本給に一律加算し、４００円を各等級比率により配分すること」「専任社員についても社員に準じてベアを実施すること」、「契約社員の基本給を社員に準じて引き上げること」、更に臨時社員の基本賃金を新賃金比率の０・41％引き上げるよう求めました。

ＪＲ東海の回答

この要求に対して会社は４日に回答しましたが、昨年と同様の方式で、Ｓ２等級の１３００円を基本として、等級間での比率計算による方式となり、Ｊ１が千円、Ｌ３が２千円と倍の格差が生じてしまう結果になりました。

東海本部はこの回答に対して、全社員がベア実施感・公平感のある一律加算が行われなかったことへの強い不満を表明しつつ、各機関との検討を行った上で同日17時に妥結の判断を行いました。

引き続き、会社諸計画・労働協約改訂に向けた職場での取り組みが重要となっています。

なお、ベアの実施日は４月１日ですが、精算日は６月25日以降準備出来次第となっています（**詳細は交渉情報を参照**）。

大会までに目標を達成しよう

東海本部が組織拡大交流集会を開く

東海本部は３月31日に沼津市で組織拡大交流集会を開催し、40人が参加しました。

交流集会では、国労本部の宮﨑組織部長と中嶋青年部長が講演し、各地本の取り組み状況等も報告されました。

☆

司会進行は、一柳業務部長が務めました。

冒頭に長岡委員長は、「一昨年以来、東海本部は加入なしが続いていますが、国労本部の力を貸していただいて拡大につなげたい」とあいさつしました。

続いて問題提起を池田組織部長が行いました。数年後には国鉄採用者がすべて退職する中、「組織の存続も危ういが状況」という危機意識の中、青年の組織拡大が重要な課題であり、また、「関連会社での国労加入者があれば交渉等が行える」等の意識を共有して、大会までに「５名の拡大目標を達成したい」と提起しました。

組織拡大交流集会で講演する宮﨑組織部長（右）と中嶋青年部長

宮﨑組織部長は拡大の特徴として、根底に「人間関係」と「信頼関係」があり、その上で「声かけ」が重要になると強調。組織拡大全国統一行動の展開として、年間活動計画を立てて「分会機能の強化」が大切と述べました。また、各エリアにおける取り組みの特徴も報告されましたが、「組織的な取り組みづくり」が「認識の共有と活動の実践」につながり、「みんなで声かけ」が生まれ、拡大につながったことを強調しました。

中嶋青年部長は自身が国労に加入した経緯も報告しながら、職場における青年の労働環境を説明し、「仕事の悩みなどについて相談に乗り、改善を要することは調査をして要求を作成し現場長に申入れ」るなど、「国労だからこそできることに真剣に取り組むことが大切」と強調しました。そして、「労働組合は身近な存在」であり、「明日もまた来たくなる職場環境づくりを実現しよう」と締めくくりました。

静岡地本執行委員の高木さんの「団結がんばろう」で交流集会は終了した

新幹線、名古屋、静岡の各地本が取り組みの報告を行いましたが、それぞれに様々な困難はあるが、「組織存続のために拡大をやりきりたい」との決意が出されました。

上野書記長は、「今日の講演の提起を受け、各職場に戻り拡大へまい進することを伝えてほしい」と述べ、組織拡大は国労運動のバロメーターであり、「一緒に運動をしたいから」と相手に声をかけることが大切で、「大会までに拡大目標を達成しよう」と呼びかけました。

最後に、静岡地本高木執行委員の「団結がんばろう」で交流集会を終了しました。

「がん」の保障　≪新生きるためのがん保険Days　新生きるためのがん保険Daysプラス≫

※詳しくは「契約概要」等をご覧ください。

＜募集代理店＞　アベニール株式会社
〒105-0004　東京都港区新橋5-15-5　交通ビル3F
TEL：03-3437-6810　FAX：03-3437-6822

＜引受保険会社＞アフラック　東京第二法人営業部
〒163-0456　東京都新宿区西新宿2-1-1　新宿三井ビル
当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き
コールセンター　0120-5555-95

「生きる」を創る。Aflac

AF006-2016-0844 12月27日